

進路のことなどで県外に出る生徒へ 新型コロナウイルス感染予防についての注意事項

【できる限りの予防対策を】

- 1 発熱などのかぜ症状がある場合は、無理して参加しないようにお願いします。
- 2 マスクの着用、こまめな手洗い、うがいを行ってください。
ただし、気温湿度が高く、息苦しい場合は、熱中症予防のためマスクを外してください。
- 3 マスクの着用中は、のどが渇かないので、30分に一度くらいは飲み物をとってください。
- 4 石鹸と流水で手洗いをすることが最も効果があります。
石鹸で10秒→流水で15秒 × 2回 で十分な効果があるとされています。
- 5 手洗いと同様に大切なのは、顔洗い、着替えです。(学校医より)
現地で外出から帰って際は、手洗い、顔洗い、着替えをしてからくつろいでください。
- 6 首都圏や感染者が出ている地域では、できる限り人ごみを避け、なるべく外食はせずホテル等で飲食をしてください。



※その他、文科省HPの「新しい生活様式」に沿った行動をお願いします。

【帰ってきてから注意すること】

帰ってから、10日間程度は、体調の変化を注意して観察します。

- 1 毎朝、必ず検温してから登校してください。 計り忘れた場合は保健室で検温します。
- 2 少しでも具合が悪い時は登校しないでください。
- 3 生活のすべての場合において、熱中症の危険がない時はマスクをつけて行動してください。
- 4 かぜなどの症状がある場合は、まずは、かかりつけ医に電話で相談してください。
県外から帰ってきたことを話してください。
- 5 秋田県の電話相談の番号です。
 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状がある場合
 重症化しやすい人(基礎疾患のある人)で、比較的軽いかぜ症がある場合
 上記以外でも、比較的軽いかぜ症状が4日以上続く場合

能代保健所	0185-52-4333
帰国者接触者センター(24H)	018-866-7050
〃 (9:00~17:00)	018-895-9176
〃 (9:00~21:00)	0570-011-567